

第1回「協働のまちづくり学習会」次第

平成19年1月20日（土）
午後6時30分～
藤久保公民館ホール

1. 開 会

2. あいさつ

三芳町長 鈴木 英美

3. 講 演

テーマ：『協働のまちづくりから コミュニティ・デザインへ』

講 師：中村 陽一 氏

（立教大学法学部・立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授、
特定非営利活動法人さいたまNPOセンター代表理事）

4. 研究報告

『協働のまちづくり研究中間報告～協働のしくみづくりに向けて～』

報告者：三芳町協働のまちづくり研究員

5. 閉 会

◎「協働のまちづくり研究会」の情報は、三芳町ホームページでご覧いただけます。

アドレス：www.town.saitama-miyoshi.lg.jp

◎研究会報告や、まちづくりへのご意見・ご提案は、下記へお気軽にお寄せください。

協働のまちづくり研究会事務局（役場企画財政課 政策推進係）

メール：kikaku@town.saitama-miyoshi.lg.jp

電 話：049-258-0019（内線 416・417） ファクス：049-274-1055

◆◆◆講師プロフィール◆◆◆



中村陽一（なかむらよういち）

立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科教授
（法学部法学科教授兼任）。

1980 年、一橋大学社会学部卒業。編集者、日本生協連総合指導本部等を経て、非営利ネットワーク型シンクタンク・消費者社会研究センターを設立、代表を務める。80年代半ばより、現場と往復しつつ各地の市民活動・NPO/NGOの実践的研究、基盤整備、政策提言に取り組む。

現在、さいたまNPOセンター代表理事、NPOサポートセンター理事、パブリックリソースセンター理事、市民社会創造ファンド運営委員、21 世紀社会デザインラボ代表理事など、多数のNPO法人で活躍中。

●共（編）著：『日本のNPO/2001』『21 世紀型生協論』（日本評論社）、『都市と都市化の社会学』（岩波新書）、『アンペイド・ワークとは何か』（藤原書店）、『非営利・協同セクターの理論と現実』（日本経済評論社） ほか多数。

Memo

